

ELECOM

Slim

ワイレスQi2モバイルバッテリー
(5000mAh/20W)

#えれとも

をつけて投稿!

最新の製品情報や、フォロー様限定の
お得なキャンペーン情報を発信中。
皆様フォローを心よりお待ちしております。

X(旧Twitter) : @elecom_pr
Instagram : @elecomjp

・本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
・本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを
禁止させていただきます。
・本書の内容に関するご意見、ご質問がありましたら、
エレコム製品サポートまでご連絡ください。
・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する
場合があります。
・本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合などに
ついては、責任を負いかねますのでご了承ください。
・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出に
あたっては、外為法に基づき輸出または役務取引許可が必要です。
・その他本書に記載されている会社名・製品名などは、
一般に各社の商標または登録商標です。
・USB Type-C and USB-C are trademarks of USB
Implementers Forum.
©2026 ELECOM Co., Ltd. All Rights Reserved.

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に、必ず本取扱説明書をお読みください。また、取扱説明書は大切に保管してください。

安全に使用するための5つのポイント

高温下で
使用・放置・
保管しない

強い衝撃や
圧力を
加えない

充電は
目の届く
場所で行う

濡らさない

布団や布で
覆わない

こんな時はご使用を中止ください

膨らみや
液漏れが
ある

濡れている

ポート内部に
ピン折れなどの
破損がある

モバイル
バッテリーに
破損・変形がある

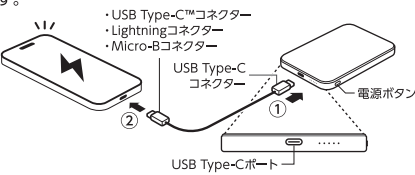
本製品の使用方法

スマートフォンなどへの充電方法

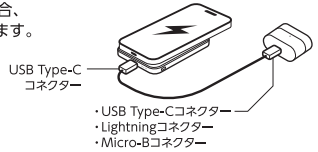
- ワイヤレス充電モバイルバッテリーとして使用する場合
 - i 本製品にQi2 (最大15W) 対応端末の背面を近づけるとマグネットで固定され、充電が開始されます。自動で充電が開始されない場合は電源ボタンを短押し(約1秒以下)することで充電が開始されます。
 - ※一部非対応の製品があります。
 - ※ワイヤレス充電中は、バッテリー残量に応じて残量表示LED(1〜4番)が点灯し、5番LEDも点灯します。残量が5%以下になると、残量表示LEDが点滅します。
 - ※機器の位置がずれている場合、充電できない、または充電効率が低下することがあります。
 - ※機器やケースの仕様によっては、正常に充電できない場合があります。
 - ※ワイヤレス充電中に、製品内部から微小な動作音が発生する場合がありますが、製品の異常ではありません。



- モバイルバッテリーとして使用する場合(USB Type-Cポート)
 - i 本製品に充電ケーブルを接続します。
 - ii 本製品に接続した充電ケーブルのもう片方の端子をスマートフォンなどに接続します。自動で充電が開始されない場合は電源ボタンを短押し(約1秒以下)することで充電が開始されます。
 - iii 安全のため、充電完了後は図の②→①の順で充電ケーブルを外してください。
 - ※充電中に電源が入ったり、機器を使用したりしている場合は記載の数値まで充電できない場合があります。
 - ※充電中は、バッテリー残量に応じてLED(1〜4番)が点灯します。残量が5%以下になると、残量表示LEDが点滅します。
 - ※ケーブルを挿したままにすると、バッテリーの残量が減ります。使用しない場合は必ずケーブルを外してください。
 - ※入力・出力対応のUSB Type-Cポートを搭載したスマートフォンを、本製品のUSB Type-Cポートへ接続しないでください。接続機器から本製品に充電が行われる場合があります。

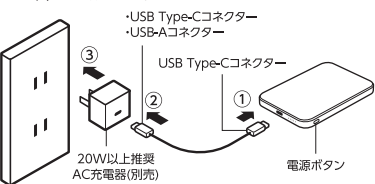


- ワイヤレス充電とUSB Type-Cポート充電を同時使用時ワイヤレス充電とUSB Type-Cポート充電を同時使用する場合、合計最大出力15Wを自動的に各充電機器に分配して出力します。
 - ※ワイヤレス充電とUSB Type-Cポート充電を同時使用する場合、単独使用時よりも充電に時間がかかります。
 - ※充電中は、バッテリー残量に応じて残量表示LED(1〜4番)が点灯し、5番LEDも点灯します。残量が5%以下になると、残量表示LEDが点滅します。
 - ※自動で充電が開始されない場合は、電源ボタンを短押し(約1秒以下)することで充電が開始されます。
 - ※ご使用の機器によっては充電できない場合があります。



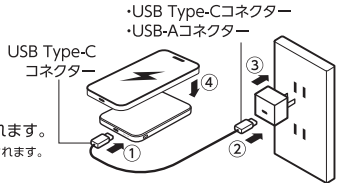
本製品への充電方法

- i 充電ケーブルを本製品のUSB Type-Cポートに接続します。
- ii 本製品に接続した充電ケーブルのもう片方の端子をAC充電器に接続します。
- iii AC充電器を家庭用コンセントへ挿し込むと、充電を開始します。
- iv 安全のため、充電完了後は図の③→②→①の順でケーブルを外してください。
 - ※充電後はケーブルを必ず外してください。ケーブルを挿したままだと、コネクタ一部の破損などのおそれがあります。
 - ※充電中は本製品の残量表示LED(1〜4番)が残量に応じて点滅します。残量表示LEDが4つすべて点灯している状態、または4つすべて点灯した後に消灯状態となる場合は、満充電状態です。
 - ※AC充電器は付属しておりません。付属ケーブルを使用する場合、USB Type-Cポート搭載のAC充電器をご用意ください。
 - ※1 AC充電器は20W以上を推奨します。20W未満のAC充電器またはパソコンからの充電は、時間がかかる場合や充電できない場合があります。また、USB Type-C - USB-Aケーブルで充電した場合、パッケージやHPに記載の時間では満充電にならない場合があります。



本製品とスマートフォンなどを、まとめて充電する方法

- ①充電ケーブルを本製品のUSB Type-Cポートに接続します。
- ②本製品に接続した充電ケーブルのもう片方の端子をAC充電器に接続します。
- ③AC充電器を家庭用コンセントに挿し込みます。
- ④本製品に充電対象端末の背面を近づけるとマグネットで固定され、充電が開始されます。自動で充電が開始されない場合は電源ボタンを短押し(約1秒以下)することで充電が開始されます。
 - ※本製品はバススルー充電方式になります。バッテリーの電池を介さず直接充電器からスマートフォンなどの接続機器へ充電されます。
 - ※まとめて充電中は本製品の残量表示LED(1〜4番)が残量に応じて点滅し、5番LEDが点灯します。
 - ※スマートフォンなどの接続機器への充電が始まらない場合は、電源ボタンを短押し(約1秒以下)してください。
 - ※ご使用の機器によっては充電できない場合があります。

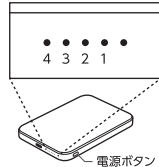


電池残量の確認・LEDの表示、Thermal Selectについて

【電池残量の確認】

電源ボタンを短押し(約1秒未満)すると、LEDが電池残量に応じて点灯します。

- ※残量表示は、約30秒後に自動で消灯します。また、電源ボタンを2回連続で押すことで手動でも消灯できます。
- ※残量が5%以下になると、残量表示LEDが点滅します。



電池残量表示				
4	3	2	1	
●	●	●	●	25%以下
●	●	●	●	50%以下
●	●	●	●	75%未満
●	●	●	●	75%以上

【保護機能作動時】

使用中に異常を検知すると、保護機能が作動します。その際電池残量表示の4つのLED(1〜4番)が同時点滅し、入出力が停止します。保護機能を解除するには、以下の操作を行ってください。

- ①本製品に接続している充電機器、ケーブルをすべて外します。
- ②電源ボタンを2回連続押しし、LEDがすべて消灯することを確認します。
 - ※温度保護が作動した場合は、時間を置いてから実行してください。
 - ※繰り返し保護機能が作動する場合は、本製品の使用を中止してください。

【Thermal Select】

本製品には、ワイヤレス充電のLowモードとHighモードを搭載しています。電源ボタンを長押し(約2秒)すると、モードを切り替えることができます。

- High Mode●：最大出力で充電するモード
- Low Mode●：出力を抑え、温度上昇を緩やかにするモード

- ※本体が熱いと感じた場合は、ボタンを長押ししてLowモードに切り替えることで、温度上昇を抑えることができます。

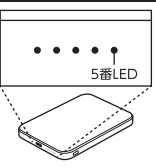
【ワイヤレス充電】

ワイヤレス充電の使用状況に応じて5番LEDが点灯または点滅します。

High Mode	● 点灯	…ワイヤレス充電中
	● 点滅	…エラー
Low Mode	● 点灯	…ワイヤレス充電中
	● 点滅	…エラー

- ※エラーが発生した場合、一度充電対象端末本体を持ち上げて、LEDのエラーが解除されたのち、もう一度位置調整を行ってください。

ワイヤレス充電状況表示



ワイヤレス充電に関する注意事項

警告 注意

- 本製品の上に対応機器以外のものを絶対に置かないでください。特に金属製のものは発熱する場合があり火傷や火災の原因となります。
- 本製品とスマートフォンなどの間に異物(特に金属など)がある状態で充電を行うと、発熱し火災の原因となります。金属が含まれるケースやスマホリングは取り外し、異物を取り除いてから充電を行ってください。
- 電磁誘導技術を活用したワイヤレス充電器です。心臓ペースメーカーをお使いの方は、本製品のご使用にあたっては医師とご相談ください。
- 本製品にスマートフォンなどをのせる際は、必ずスマートフォンなどの注意事項に従ってください。
- カバーなどに挿し込んでいる交通カードや磁気カードなどは取り外しでご使用ください。カードが発熱したり、カードが使えなくなる場合があります。

ご使用上の注意

●本製品は磁石を使用しています。磁気カード(クレジットカード・キャッシュカードなど)を近づけないでください。磁石の影響によるカードのデータ破損などに関して、当社は一切保証をいたしかねますのであらかじめご了承ください。●本製品を置いて使用する場合、水平な場所でお使いください。●スマートフォンなどを置いてから充電が開始されるまで時間がかかることがあります。10秒程度お待ちください。●本製品をスマートフォンから取り外す際は、必ず製品本体を持って取り外してください。故障の原因となります。●マグネットでの固定はMagSafe対応機種のみ、またケースを外した状態で、MagSafe対応ケースを装着した状態で使用してください。●本製品とスマートフォンなどの間に異物(特に金属など)がある状態で充電を行うと、発熱し火災の原因となります。金属が含まれるケースやスマホリングは取り外し、異物を取り除いてから充電を行ってください。●スマートフォンなどにケースなどを装着しての充電は、充電効率が落ちたり充電できないことがあります。その場合はケースを取り外し、背面に何も無い状態でご使用ください。●レザークースなど、ご利用のケースによってはケースに型押ししたような跡が残ることがあります。これは異常ではありませんが、気になる場合はケースを外して充電してください。●レザークォレットなど、マグネット対応アクセサリがQi2 (最大15W) 対応端末背面に取り付けられている場合は、充電前に取り外しでご用ください。●Qi2 (最大15W) 対応端末を本製品にのせ、同時にUSBなどで電源にもつないだ場合、基本的にはコネクタからの充電が優先されます。お使いの端末の説明書をご確認ください。●本製品を使用しての事故や機器本体の破損や故障、データの損失、消失などについては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

ご使用上の注意

絵表示について

本製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。
けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

 警告		この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。			
 注意		この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。			
 「してはいけないこと」を示します。	 「しなければならないこと」を示します。	 「注意していただきたいこと」を示します。	 分解禁止		

安全にご利用いただくために、下記の注意事項を必ずお守りください。

バッテリーは、正常に使用していても、劣化する消耗品です。
バッテリーの消耗は、特性であり故障ではありません。また、内蔵バッテリーだけの交換はできません。
長期間の使用は内蔵電池が劣化し、発火による火災事故などの事故に繋がる可能性があります。
使用頻度に関わらず、**2年を目処に買い替えをご検討ください。**

警告

- 発火、感電、けがに繋がるおそれがあるため、下記に該当する場合はただちに使用をやめてご購入店もしくは弊社総合インフォメーションセンターにご相談ください。
 - ・本体筐体の亀裂などの破損、変形、劣化、水濡れ、製品入出力ポートへの異物混入、破損している場合。
 - ・膨張、発煙、異臭、異常発熱、液漏れ、充電電異常（充電容量が極端に少ない、モバイルバッテリーなどへの充電が以前より長い、スマートフォンなどへの給電が以前より遅い、バッテリー残量の減りが以前より早い、製品本体が異常に熱く感じるなど）
 - ・落下などの強い衝撃を与えた場合。
 - ・本製品のバッテリー残量が空の状態でも長期間保管した結果（過放電）、電池の品質が劣化し充電できなくなった場合。
- 発火、感電、けがに繋がるおそれがあるため次のような環境で使用、保管しないでください。
 - ・直射日光のあたる場所、炎天下の車内、火気のある場所、暖房器具の周辺など製品使用温度を超える状況。
 - ・電熱ベスト、空調の暖の電源、布団や布の上、ポケットに長時間入れて使用するなど、使用温度を超える状況が発生する環境。
 - ・多湿な場所、結露する場所・気圧が極端に低い環境・平坦でない場所、振動が発生する環境・ホコリの多い場所など
- 万が一、製品本体から液が漏れ出した場合、素手で触れないでください。液が皮膚に付着、もしくは目に当たった場合、水道水などで、十分に洗い流した後、ただちに医師の診察を受けてください。
- 本製品の分解や改造、修理などをご自分で行わないでください。火災や感電、故障、けがの原因になります。故障時の保証の対象外となります。

注意

- 本製品を使用する前に、本製品の入出力ポート、接続機器ポート、充電ケーブルのコネクター端子にホコリ・液体などの異物がなく、十分に確認ください。特に防水性能搭載端末など、接続機器を濡らした際は、水分が付着していないかご注意ください。水濡れ充電、異物混入充電は、火災、感電、故障の原因になります。
- 本製品は防水構造ではありませんので水などの液体がかららない所で使用・保管してください。雨、水しぶき、飲料、蒸気、汗などでも故障の原因になります。
- 本製品に端末機器を接続する場合は、必ず本体機器の注意事項に従ってください。
- 本製品に非対応の充電ケーブルは使用しないでください。火災、溶解、故障の原因になります。
- 本製品の上に可燃物、ものを乗せないでください。
- 本製品の充電時は発熱を伴うため、長時間肌に触れる状態、または可燃物が近くにある状態で本製品の充電電を行わないでください。
- 充電ケーブルは端子の接続方向を確認し、押し込んでください。製品や端子部の破損の原因になります。
- 熱がこもりやすい環境（布団、バッグ内、ポケットなど）で使用しないでください。
- アルコール類またはその他の薬剤を製品に付着させないでください。
- 乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
- 使用機器本体の破損や故障、データ破損、消滅などについては一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 充電中は本製品から多少の熱が発生する場合がありますが、故障ではありません。
- 充電ケーブルを挿したまま、収納したり、持ち運んだりしないでください。製品やケーブルのコネクター部の破損の原因になります。
- 本製品を使用せずに長期間保管する際は、バッテリー性能の低下を防ぐため、3ヵ月〜6ヵ月に一度、満充電にして保管してください。
- 本製品の充電電、本製品を使用し機器へ充電する際は常に状態が確認できる場所で充電してください。
- 本製品、充電機器への充電が終わり次第、本製品から充電ケーブルを抜いてください。

エレコム製品に関するお問い合わせは

チャットサポートはQRから



電話サポートはコチラから

8056.jp

バッテリーの飛行機内持ち込みに関する注意

ご搭乗前のご確認

-  預け入れ手荷物に入れることは禁止！機内にお持ち込みください。
-  160Whより大きい  160Wh以下
-  モバイルバッテリーは2個まで  160Wh以下のものは、1人あたり2個まで機内持ち込みが可能。
※個数制限を設けている会社もあります。
-  短絡（ショート）しないようにテープで絶縁、個別に収納してください。
※本製品に関しては、絶縁シールが付属されていますので保護する際は、お使いください。また、長期間、シールを貼ったままにすると本体側にシールの貼り跡が残る可能性があるため飛行機から降りた後は剥がすようにしてください。

1 2 3 4 5 に違反した場合、航空法により罰則が科せられる場合があります。

※航空会社によって、より厳しいルールを設けている場合がありますので、各航空会社の指示に従ってください。
※イラストはイメージです。※2026年4月24日現在

本製品の回収方法

安全に回収するために回収時は、電池残量を0%にし、入出力ポートに絶縁シールを貼って回収のご協力をお願いいたします。

1 JBRC加盟の回収協力店へ持ち込み

JBRC加盟の回収協力店に
お客様ご自身で
お持ち込みください。
※膨張したバッテリーは回収することができません。
※ナトリウムイオン電池を搭載したモバイルバッテリーは回収することができません。



<https://www.jbrc.com/>



2 お住まいの自治体へ相談

バッテリーの種類（リチウムイオン、リン酸鉄リチウムイオンなど）、バッテリーの状態（バッテリーが膨張しているなど）をお伝えいただき、お住まいの自治体へ回収できないかご相談またはWebで検索してご確認ください。

〇〇市 モバイルバッテリー 捨て方

3 エレコムデザインショップにお持ち込み

エレコムデザインショップでは
不要になったバッテリーを回収しています。
※対象製品はモバイルバッテリー、バッテリー搭載イオン※膨張したバッテリーは回収することができません。
※ナトリウムイオン電池を搭載したモバイルバッテリーも回収対象になります。
※大量のお持ち込み（業者）はお断りする場合があります。



<https://www.elecom.co.jp/store/>

4 エレコム修理センターへ回収を依頼

当社ではエレコム修理センターにてエレコム製のモバイルバッテリーの回収を承っています。
※送料は（元払い）となります。着払いではお受け取りいたしませんので、あらかじめご了承くださいますようお願いいたします。
※大量のお持ち込み（業者）はお断りする場合があります。
※膨張したモバイルバッテリーも回収しています。
※2025年11月現在



https://qa.elecom.co.jp/faq_detail.html?id=11182

保証規定

■保証期間

1年間

■保証対象

保証対象は本製品の本体・本製品の動作に起因する部分のみとさせていただきます。取扱説明書および消耗品は対象外です。

■保証内容

- 弊社が定める保証期間（本製品ご購入日から起算されます。）内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。
※保証期間を超過している場合、有償となります。

■無償保証範囲

- 以下の場合には、保証対象外となります。
 - (1) 購入証明書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
 - (2) 購入証明書は、購入日、購入店、型番が確認できるもの（シール・納品書など）を指します。
 - (3) 中古品として本製品をご購入された場合。
 - (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
 - (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
 - (6) 通常一家庭用、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動などにより故障した場合。※使用環境条件が記載されている製品については製品記載の範囲を超えないこと。
 - (7) 本製品をご購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下などにより故障した場合。
 - (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公衆、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
 - (9) 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
 - (10) ソフトウェア（ファームウェア、ドライバー他）のアップデート作業によって故障、障害が生じた場合。
 - (11) 本製品の、パッケージ、取扱説明書、ならびに弊社ホームページ内などに記載の使用、おまかせ注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。
 - (12) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理

- 修理のご依頼は、購入証明書をお買い上げいただいた製品一式（付属品、セット品含む）に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
- 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様の負担となります。（返送時の送料は弊社が負担いたします。）また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段（宅配や簡易書留など）をご利用ください。
- なお、弊社は送達中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
- 同梱庫での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
- 保証期間内に修理、交換により交換された、旧部品または旧製品などは返却いたしません。
- 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。
- 修理期間中における代替機および貸出機のご用意はありません。

■免責事項

- 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為などの損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
- 本製品の故障に起因する差別的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償などにつきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
- データを取扱う際には自己責任において、必ず定期的なバックアップを取ってください。本製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損などについては一切保証いたしません。

■有効範囲

- この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応はいたしません。 This warranty is valid only in Japan. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan.